

キリスト教社会福祉学研究

57号

Christian Social Welfare Science

2024

CSWS

巻頭言	沈黙する痛みから新しい物語を紡ぐ	市瀬 晶子
特集論文	戦後 80 年を迎えて —「戦後」の戦争孤児救済保護をふりかえりつつ— グローバルヒストリーとして第二次大戦後の戦争孤児・引揚孤児の保護問題を考える —林志弦、レベッカ・クリフォード、タラ・ザーラによる記憶と証言の歴史研究から— 神奈川の引揚援護 —民間社会事業と神奈川県総合社会事業金沢郷— 聖福寮の引揚孤児たち —満洲・北鮮からの引揚げと友の会ネットワーク— 満洲からの引揚孤児と同胞援護婦人連盟 東京育成園に入所した 11 名の引揚孤児たち —満洲から東京育成園までの足取り、東京育成園入所からその後のくらし— 戦争トラウマの世代間連鎖の 1 例 戦争トラウマと社会的養護実践：安部論文へのコメント	細井 勇 佐竹 要平 大石 茜 細井 勇
論文	1930 年代の「イエスの友会」の活動に関する一考察 —機関紙『火の柱』を通じて—	鬼塚 香 安部 計彦 森 茂起
実践報告	「子育て村・むぎのこ村」で生きる奇蹟 法人型ファミリーホームの実践報告（第二報） —バーマネンシー保障の実践と課題— 宮本和武・篠塚利別香・林共生 共に生きる共感プロジェクト報告 —相手を知らうとすることから生まれる共感力—	李 善恵 杉山 真由美
書評	倉田康路著『人を支える誠意 —社会福祉実践における価値規範の探求』 室田保夫・今井小の実・高岡裕之・蜂谷俊隆・倉持史朗 編 『大阪児童福祉の先駆 博愛社の史的探究』 杉山博昭 著『社会福祉実践における根源の探求』 近代における歴史的展開を通して 馬淵彰・平松英人 編 キリスト教史学会 監修 『黎明期のキリスト教社会事業 近代都市形成期における挑戦と苦悩』	李 善恵 滝口 真 野村 武夫 一色 哲 西崎 緑夫 中田 一夫
大会報告	第 64 回大会報告	